

PWA Sylt Germany Grand Slam 2026

大会レポート

2026年9月25日から10月4日にかけて、ドイツ・ズィルト島で開催された PWA フリースタイルワールドツアー第2戦「PWA Sylt Germany Grand Slam」に参戦しました。

今大会では、フリースタイル・プロメソックスにおいて3位を獲得し、日本人選手として史上初となる PWA ワールドカップでの表彰台に立つことができました。

試合内容

シングルイリミネーションの準々決勝では、フリースタイル世界チャンピオンの Yentel Caers 選手と対戦しました。難しいコンディションの中でしたが、自分のできる最大限のパフォーマンスを発揮することができ、34.46 対 33.62 という僅差で勝利し、準決勝進出を決めました。

準決勝では、元世界チャンピオン Dieter van der Eyken 選手と対戦しました。Dieter 選手は、私が海外遠征を始めた頃からずっとお世話になっている方であり、師匠のような存在です。このヒートでは、非常に弱い風とチョッピーな海面に苦戦し、残念ながら敗退となりましたが、そのような選手と世界大会の準決勝という舞台で戦えたことは、自分にとって特別な経験となり、とても記憶に残る試合となりました。

その後の3位決定戦では、現在のランキング3位の Balz Müller 選手と対戦しました。このヒートは準決勝とは別の日に行われ、再び難しいコンディションでの戦いが続き、コンディションに苦戦しながらもヒート終盤には高難度の技「ボンカ」を成功させることができ、この技が勝利につながり、3位獲得という結果になりました。

そして今回、初めて PWA ワールドカップの表彰台に立つことができました。

ここ2年間、あと一步のところまで表彰台を逃してきたことや、これまでのさまざまな経験や巡り合わせもあり、今回の結果は自分にとって非常に大きな意味を持っています。

また、日本人選手として初めて PWA ワールドカップの表彰台に立つことができたことを、とても嬉しく思います。

これまで支えてくださった家族、スポンサーの皆様、友人、そして応援して下さる皆様に心から感謝しています。

今後もさらに高みを目指し、世界のトップ選手たちと戦い続けていきたいと思っています。

今後とも応援よろしくお願いいたします。

J P N 1 7 1 守屋拓海

Freestyle - Men Pro				
#	Name			Points
	 GRE-734	Lennart Neubauer		10000
		Maui Ultra Fins Severne Windsurfing Starboard		
	 B-35	Dieter Van Der Eyken		8500
		Severne Windsurfing		
	 J-171	Takumi Moriya		7650
		Severne Windsurfing		
4	 SUI-21	Balz Müller		6885
		Severne Windsurfing		
5	 B-16	Yentel Caers		5688
		JP Australia NeilPryde		
5	 ITA-261	Jacopo Testa		5688
		AL360 GUNSAILS WeOne		
5	 J-7	Takuma Sugi		5688
5	 B-72	Steven Van Broeckhoven		5688
		GUNSAILS WeOne		
9	 CUR-112	Luka Stomp		4029
		Point-7		
9	 NB-12	Youp Schmit		4029
		Filikka HeyYou		
9	 ITA-312	Eugenio Marconi		4029
		Severne Windsurfing		
9	 I-117	Cosmo Pezzetti		4029
9	 F-79	Sam Esteve		4029
		JP Australia NeilPryde		
9	 NED-195	Tigo Kort		4029
		JP Australia NeilPryde		
9	 K-468	George Grisley		4029
		Duotone Windsurfing		

